

シソ科

エゾシロネ

Lycopus uniflorus Michx.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… －

■ 県内分布

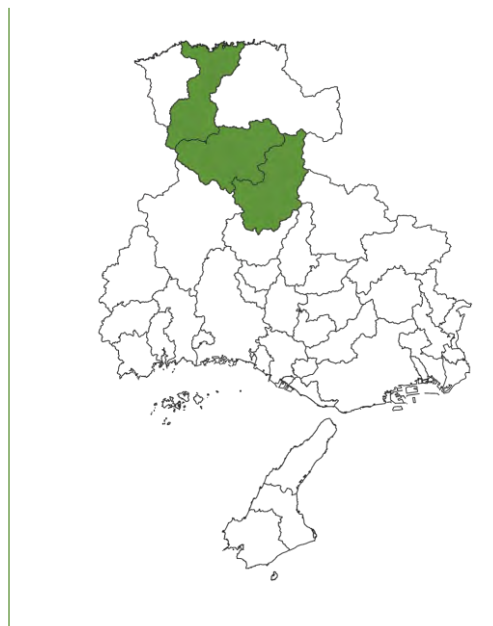
養父市、朝来市、香美町

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

県内で知られている生育地は3ヶ所のみである。1ヶ所は個体数が多い。2020年版でCランクからBランクに変更した。

■ 保護上の留意点

生育地である湿原の保全が重要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

山間の湿地に生え細長い地下茎をひく多年草。茎は前年の地下匍枝の先が紡錘形に太くなった地下茎から立ち上がって高さ20-40cmになり、全体に細い軟毛があって、基部は暗紫色を帯びる。葉は菱状卵形で鈍頭、薄く、ごく細かい毛があって光沢はない。縁には鈍頭の鋸歯がまばらにあり、基部はくさび形で、長さ2-7cmになり、幅1-2.5cm。萼は長さ1.5mm、5中裂し、裂片の先は鈍い。花は8-9月に開き、花冠は白色で長さ約2mm。